

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を生かした取り組み ・当事業所が地域高齢者の受け皿となる窓口の委員会となっていない ・もっと地元の方に利用してほしい	・現在当事業所のある三豊中学校区からのご利用者様は27名中4名様にとどまっている。地域密着サービスである事、運営推進会議が地元メンバーで構成されていることを考えると1/3は地元の方に利用してほしい	・運営推進会議の位置づけの見直し ・運営会議での議題内容の見直し (地元の方に委員になって頂き情報をお聞きし地元イベントに積極的に参加してきたが実際地元の方の利用が少ない)	36カ月
2	30	かかりつけ医の受診支援 実質的に職員がすべての利用者様のかかりつけ医に同行するのは不可能である(内科、整形、皮膚科、歯科、眼科など複数受診されている方が多い)	ご利用者様、ご家族様が医療面で不安に思われることなくグループホームで生活して頂ける環境を作る	・月1回以上現況報告をご家族様に行い、医療面での、施設、職員、ご家族の役割を随時確認しあえる環境を整備していく ・往診して頂けるdoctorとの信頼強化に努める	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)